

給振口座を「ろうきん」にすると、コンビニでの現金引出手数料が0円になります。



泉北教育

NO.2224 2022.4.11
発行 泉北教職員組合
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2
Tel 0725-41-1953 Fax 0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

2022年度「先生のがっこう」オープニング講座 『学校をカエル！ コロナ禍から持続可能な教育を展望する』



(日時) 2022年 5月8日(日)
14:00~16:30

(お話) **内田 良** 先生
(名古屋大学准教授)
(場所) サンスクエア堺
第1会議室
*保育あります(1歳以上)

<サンスクエア堺周辺地図>

所在地: 〒590-0014堺区田出井町2-1

最寄駅: JR阪和線堺市駅

バス停: 南海バス阪和堺市駅前

堺市駅から徒歩3分



<内田良先生プロフィール> Wikipediaより

内田 良 (うちだりょう、1976年-) は、日本の教育社会学者、名古屋大学准教授。専門は教育社会学。【主張】体育柔道での事故、組体操、部活動など学校教育現場における不要なリスクを軽減することを主張。2013年、「大学准教授で教育の専門家。黒髪で難しい話をしたら、みんな『正しい』』と思い込む。何だかさん臭いけど大丈夫か?と疑いながら聞いてほしいんです」との理由で以降は髪の色を金色に染めている。2019年、部活動時間が減少傾向にあることから国の改革の成果と課題を指摘。2021年5月のオンラインイベントで、中学校の部活動で若手教員が使い捨ての駒のように、やったことのない部活顧問を押しつけられている問題について触れていた。

【著書】『「児童虐待」へのまなざし—社会現象はどう語られるか』(世界思想社)、『柔道事故』(河出書房新社)、『教育という病 子どもと先生を苦しめる「教育リスク」』(光文社新書)、『ブラック部活動』(東洋館出版社)

参加申し込み 参加申し込み用紙を泉北教組まで FAX: 0725-44-6570

Mail: senbokukyouso@gmail.com

資料代500円(組合員は無料) 申し込み締め切り4月22日(金)

泉大津教組・堺教組・泉北教組などで運営する「22先生のがっこう実行委員会」では、オープニング講座(5月8日)に、名古屋大学准教授の内田 良先生をお招きします。

体育授業事故・部活動事故への視点

10年前に完全実施された「中学校学習指導要領」で「武道」が必修となり、多くの教員が「事故が起きるのではないか」との不安を

抱えていた時期に、泉北教組は「柔道事故について学ぶ」という学習会を開催しました。(右「泉北教育」参照)
当日は、4年前の柔道事故で意識がもどらない高瀬啓太さんと母親の典子さん

体育授業する先生も 部活動顧問の先生も 内田良先生のお話から考えましょう



に来ていただきましたが、この学習会でも、「体育授



業事故と部活動事故」について研究されていた内田さんのデータと提言が大変参考になりました。

教職員の働き方改革への視点



内田先生の共著には『教師のブラック残業』『定額働かせ放題』を強いる給特法とは?!』(学陽書房)や『みらいの教育—学校現場をブラックからワクワクへ変える(ワクワク対話シリーズ)』(武久出版)もあり、教職員の働き方改革への提言が語られています。興味のある先生は一緒に学びましょう。

子どもと学校を追い詰める「学習指導要領」は抜本的見直し。「チャレンジテスト」「すくすくワッチ」は廃止。